【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【公開番号】特開2008-306708(P2008-306708A)
【公開日】平成20年12月18日(2008.12.18)
【年通号数】公開・登録公報2008-050
【出願番号】特願2008-121987(P2008-121987)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/765　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/76　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/91　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｌ
Ｈ０４Ｎ　5/76　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月2日(2011.5.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像記録部と、記録画像指示部とからなる画像記録装置であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して表示画像を生成する表示画像生成手段と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像一時記憶手段と、
前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像を前記記録画像指示部に伝送する第１の伝送手段と、
前記記録画像指示部からの、前記伝送された前記表示画像のそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第１の受信手段と、
前記第１の受信手段で受信した前記応答が画像記録指示であるか否か判断する判断手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示でないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする消去処理手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示であると判断されたときに、当該応答に含まれている識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、前記フレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行手段と、
を備え、
前記記録画像指示部は、
前記画像記録部からの前記識別子が付与された表示画像を受信する第２の受信手段と、

前記第２の受信手段で受信した前記表示画像をディスプレイに表示する画像表示手段と、
使用者による操作入力を受け付ける操作部と、
前記第２の受信手段で受信し前記ディスプレイに表示された前記表示画像についての前記操作部を通じた操作入力を監視する監視手段と、
前記監視手段で前記ディスプレイに表示された表示画像について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む画像記録指示を前記応答として生成する応答生成手段と、
前記応答生成手段で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第２の伝送手段と、
を備える画像記録装置。
【請求項２】
請求項１に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
前記表示画像生成手段で生成された表示画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における保存可否情報を生成する保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像と、前記保存可否情報生成手段で生成された前記保存可否情報とを前記記録画像指示部に伝送し、
前記記録画像指示部においては、
前記受信手段が、前記識別子が付与された表示画像と前記保存可否情報を受信すると共に、
前記表示画像と対応付け可能の状態で、前記受信した前記保存可否情報に基づく保存可否表示をする手段を備える
画像記録装置。
【請求項３】
請求項１に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
少なくとも前記表示画像生成手段で生成された表示画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における保存可否情報を生成する保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像と、前記保存可否情報生成手段で生成された前記保存可否情報とを前記記録画像指示部に伝送し、
前記記録画像指示部は、
前記受信手段で、前記識別子が付与された表示画像と前記保存可否情報を受信すると共に、
前記操作部を通じた前記使用者の操作入力があったときに、前記受信手段で受信した前記保存可否情報に基づいて、前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録部の前記画像一時記憶手段に記憶されているか否かを判別する判別手段と、
前記判別手段で前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録部の前記画像一時記憶手段に記憶されていないと判別したときには、前記操作入力に対して警告表示および／または警告音を発生させる手段と、
を備える画像記録装置。
【請求項４】
請求項１に記載の画像記録装置において、
前記記録画像指示部は、

前記操作部を通じて前記画像記録指示された画像についての削除指示を受け付ける受付手段と、
前記受付手段で受け付けた前記削除指示を、前記削除指示された画像の前記識別子を付加して前記画像記録部に伝送する手段を備え、
前記画像記録部は、
前記記録画像指示部からの前記削除指示を受信して、前記削除指示に含まれる前記識別子で特定される画像を、前記画像一時記憶手段、前記記録媒体、あるいは記録実行中の画像から削除する画像削除手段を備える
画像記録装置。
【請求項５】
請求項１に記載の画像記録装置において、
前記記録画像指示部の応答生成手段は、
前記操作部を通じた前記使用者の操作入力時点に前記ディスプレイに表示されていた前記表示画像に付与されていた前記識別子を検出する検出手段と、
前記検出手段で検出された前記識別子または当該識別子を基準に定められた前記識別子を含む前記記録画像指示を生成する記録画像指示生成手段と
を備え、前記記録画像指示部は、さらに、
前記検出手段で検出された識別子を基準に定められる前記識別子を定めるための指定情報を前記画像記録指示生成手段に渡す記録画像指定手段と、
使用者からの前記指定情報の設定入力を受け付ける手段と、
を備える画像記録装置。
【請求項６】
画像記録部と、記録画像指示部と、画像処理部とからなる画像記録装置であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成手段と、
前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送手段と、
前記画像処理部から、前記処理用画像についての画像処理結果を前記識別子付きで受信する第１の受信手段と、
前記記録可能画像に、前記第１の受信手段で受信した前記画像処理結果を反映させた画像であって、各フレームに識別子を付与した表示画像を生成する表示画像生成手段と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像一時記憶手段と、
前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像を前記記録画像指示部に伝送する第２の伝送手段と、
前記記録画像指示部からの、前記伝送された前記表示画像のそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第２の受信手段と、
前記第２の受信手段で受信した前記応答が画像記録指示であるか否かを判断する判断手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示でないと判断したときには、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示であると判断したときには、当該画像記録指示に含まれている識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、前記フレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行手段と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第３の受信手段と、

前記第３の受信手段で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理手段と、
前記画像処理手段での画像処理結果を、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第３の伝送手段と
を備え、
前記記録画像指示部は、
前記画像記録部からの前記識別子が付与された表示画像を受信する第４の受信手段と、
前記第４の受信手段で受信した前記表示画像をディスプレイに表示する画像表示手段と、
使用者による操作入力を受け付ける操作部と、
前記第４の受信手段で受信し、前記ディスプレイに表示された前記表示画像についての前記操作部を通じた操作入力を監視する監視手段と、
前記監視手段で前記ディスプレイに表示された表示画像について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む画像記録指示を前記応答として生成する応答生成手段と、
前記応答生成手段で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第４の伝送手段と、
を備える画像記録装置。
【請求項７】
請求項６に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
少なくとも前記処理用画像生成手段で生成された処理用画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における第１の保存可否情報を生成する第１の保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像と、前記第１の保存可否情報生成手段で生成された前記第１の保存可否情報とを前記画像処理部に伝送し、
前記画像処理部においては、
前記第３の受信手段で、前記識別子付きの処理用画像に加えて、前記第１の保存可否情報を受信し、
前記画像処理手段は、受信した前記第１の保存可否情報に応じて、画像処理内容を変更する
画像記録装置。
【請求項８】
請求項６または請求項７に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
前記表示画像生成手段で生成された表示画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における第２の保存可否情報を生成する第２の保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第２の伝送手段は、前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像と、前記第２の保存可否情報生成手段で生成された前記第２の保存可否情報とを前記記録画像指示部に伝送し、
前記記録画像指示部においては、
前記第４の受信手段が、前記識別子が付与された表示画像と前記第２の保存可否情報を受信すると共に、
前記表示画像と対応付け可能の状態で、前記受信した前記第２の保存可否情報に応じた表示をする手段を備える

画像記録装置。
【請求項９】
請求項８に記載の画像記録装置において、
前記記録画像指示部は、
前記操作部を通じた前記使用者の操作入力があったときに、前記第４の受信手段で受信した前記第２の保存可否情報に基づいて、前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録装置の前記画像一時記憶手段に記憶されているか否かを判別する判別手段と、
前記判別手段で前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録装置の前記画像一時記憶手段に記憶されていないと判別したときには、前記操作入力に対して警告表示および／または警告音を発生させる手段と、
を備える画像記録装置。
【請求項１０】
画像記録部と、画像処理部とからなる画像記録装置であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成手段と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像一時記憶手段と、
前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送手段と、
前記画像処理部から、前記伝送された前記処理用画像のそれぞれに対する画像処理結果に基づく応答を前記識別子付きで受信する第１の受信手段と、
前記第１の受信手段で受信した前記応答が画像記録指示を意味するものであるか否か判断する判断手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示を意味するものでないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする消去処理手段と、
前記判断手段で前記応答が前記画像記録指示を意味するものであると判断されたときに、当該応答に含まれている識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行手段と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第２の受信手段と、
前記第２の受信手段で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理手段と、
前記画像処理手段での画像処理結果に応じて、前記処理用画像のそれぞれについて、前記画像記録指示を意味するもの、あるいはそれ以外を意味する応答を生成し、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第２の伝送手段と
を備える画像記録装置。
【請求項１１】
請求項１０に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
少なくとも前記処理用画像生成手段で生成された処理用画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における保存可否情報を生成する保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像と、前記保存可否情報生成手段で生成された前記保存可否情報とを前記画像処理部に伝送し、

前記画像処理部においては、
前記第２の受信手段で、前記識別子付きの処理用画像に加えて、前記保存可否情報を受信し、
前記画像処理手段は、受信した前記保存可否情報に応じて、画像処理内容を変更する
画像記録装置。
【請求項１２】
画像記憶部と、画像処理部とからなる画像処理装置であって、
前記画像記憶部は、
所定のフレームレートで入力される画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成手段と、
前記入力される画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像一時記憶手段と、
前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送手段と、
前記画像処理部から、前記伝送された前記処理用画像のそれぞれに対する画像処理結果を前記識別子付きで受信する第１の受信手段と、
前記第１の受信手段で受信した前記画像処理部からの前記画像処理結果に含まれる識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得し、前記受信した前記画像処理結果を用いて、前記特定のフレームの画像のみ、あるいは前記特定のフレームの画像とそれとは異なるフレームとを、処理する処理手段と、
前記第１の受信手段で受信した前記画像処理部からの前記画像処理結果に含まれる識別子に基づいて特定されるフレームの前記画像一時記憶手段の記録領域を、前記処理手段での画像処理後に、消去可能領域とする記憶画像消去許可手段と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第２の受信手段と、
前記第２の受信手段で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理手段と、
前記画像処理手段での画像処理結果のそれぞれについて、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第２の伝送手段と
を備える画像処理装置。
【請求項１３】
請求項１２に記載の画像処理装置において、
前記画像記憶部においては、
少なくとも前記処理用画像生成手段で生成された処理用画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における保存可否情報を生成する保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記処理用画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された処理用画像と、前記保存可否情報生成手段で生成された前記保存可否情報とを前記画像処理部に伝送し、
前記画像処理部においては、
前記第２の受信手段で、前記識別子付きの処理用画像に加えて、前記保存可否情報を受信し、
前記画像処理手段は、受信した前記保存可否情報に応じて、画像処理内容を変更する
画像処理装置。
【請求項１４】
請求項１２に記載の画像処理装置において、
前記画像記憶部は、前記画像処理部に伝送する前の処理画像と、前記画像処理部に伝送して、その処理結果を得た過去の処理画像との間で、フレームを複数個に分割したブロック単位で動きベクトルを検出する動きベクトル検出手段を備え、

前記処理用画像生成手段は、前記動きベクトル検出手段で検出された動きベクトルと、前記画像処理部から得た前記過去の処理画像についての前記処理結果とにより定まる画像領域を除いた領域を画像処理領域情報として付加して前記処理用画像を生成し、
前記画像処理部の前記画像処理手段は、前記処理用画像について前記画像処理領域情報により示される画像領域のみを画像処理するようにする
画像処理装置。
【請求項１５】
音声記録部と、記録音声指示部とからなる音声記録装置であって、
前記音声記録部は、
記録可能音声の所定時間長単位に識別子を付与して再生音声データを生成する再生音声データ生成手段と、
前記記録可能音声の前記所定時間長単位の複数個を、前記識別子と関連付けて、未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する音声一時記憶手段と、
前記再生音声データ生成手段で生成した、前記識別子が付与された前記所定時間長単位の再生音声データを前記記録音声指示部に伝送する第１の伝送手段と、
前記記録音声指示部からの、前記伝送された前記所定時間長単位の前記再生音声データのそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第１の受信手段と、
前記第１の受信手段で受信した前記応答が音声記録指示であるか否か判断する判断手段と、
前記判断手段で前記応答が前記音声記録指示でないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定される前記所定時間長単位の音声データの前記音声一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする消去処理手段と、
前記判断手段で前記応答が前記音声記録指示であると判断されたときに、当該応答に含まれている識別子に基づいて特定される前記所定時間長単位の音声データを前記音声一時記憶手段から取得して、当該所定時間単位から記録媒体に記録を開始した後、記録済みとなった前記所定時間長単位の音声データの前記音声一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行手段と、
を備え、
前記記録音声指示部は、
前記音声記録部からの前記識別子が付与された再生音声データを受信する第２の受信手段と、
前記第２の受信手段で受信した前記再生音声データに基づく記録可能音声を再生する音声再生手段と、
使用者による操作入力を受け付ける操作部と、
前記第２の受信手段で受信し前記再生された前記記録可能音声についての前記操作部を通じた操作入力を監視する監視手段と、
前記監視手段で前記再生された前記記録可能音声について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記記録可能音声のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記記録可能音声のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む音声記録指示を前記応答として生成する応答生成手段と、
前記応答生成手段で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第２の伝送手段と、
を備えることを特徴とする音声記録装置。
【請求項１６】
画像記録部と、記録画像指示部とからなる画像記録装置における画像記録方法であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して表示

画像データを生成する表示画像生成工程と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、画像一時記憶手段の未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像記憶工程と、
前記表示画像生成工程で生成した、前記識別子が付与された表示画像データを前記記録画像指示部に伝送する第１の伝送工程と、
前記記録画像指示部からの、前記伝送された前記表示画像のそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第１の受信工程と、
前記第１の受信工程で受信した前記応答が画像記録指示であるか否か判断する判断工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示でないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示であると判断されたときに、当該応答に含まれる識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、前記フレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行工程と、
を備え、
前記記録画像指示部は、
前記画像記録部からの前記識別子が付与された表示画像を受信する第２の受信工程と、
前記第２の受信工程で受信した前記表示画像をディスプレイに表示する画像表示工程と、
前記第２の受信手段で受信し前記ディスプレイに表示された前記表示画像についての操作部を通じた操作入力を監視する監視工程と、
前記監視工程で前記ディスプレイに表示された表示画像について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む画像記録指示を前記応答として生成する応答生成工程と、
前記応答生成工程で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第２の伝送工程と、
を備えることを特徴とする画像記録方法。
【請求項１７】
画像記録部と、記録画像指示部と、画像処理部とからなる画像記録装置における画像記録方法であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成工程と、
前記処理用画像生成工程で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送工程と、
前記画像処理部から、前記処理用画像についての画像処理結果を前記識別子付きで受信する第１の受信工程と、
前記記録可能画像に、前記第１の受信工程で受信した前記画像処理結果を反映させた画像であって、各フレームに識別子を付与した表示画像を生成する表示画像生成工程と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、画像一時記憶手段の未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像記憶工程と、
前記表示画像生成工程で生成した、前記識別子が付与された表示画像を前記記録画像指示部に伝送する第２の伝送工程と、
前記記録画像指示部からの、前記伝送された前記表示画像のそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第２の受信工程と、

前記第２の受信工程で受信した前記応答が画像記録指示であるか否かを判断する判断工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示でないと判断したときには、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示であると判断したときには、当該画像記録指示に含まれている識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、前記フレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行工程と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第３の受信工程と、
前記第３の受信工程で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理工程と、
前記画像処理工程での画像処理結果を、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第３の伝送工程と
を備え、
前記記録画像指示部は、
前記画像記録部からの前記識別子が付与された表示画像を受信する第４の受信工程と、
前記第４の受信工程で受信した前記表示画像をディスプレイに表示する画像表示工程と、
前記第４の受信工程で受信し、前記ディスプレイに表示された前記表示画像についての操作部を通じた操作入力を監視する監視工程と、
前記監視工程で前記ディスプレイに表示された表示画像について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記表示画像のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む画像記録指示を前記応答として生成する応答生成工程と、
前記応答生成工程で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第４の伝送工程と、
を備える画像記録方法。
【請求項１８】
画像記録部と、画像処理部とからなる画像記録装置であって、
前記画像記録部は、
所定のフレームレートで入力される記録可能画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成工程と、
前記記録可能画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、画像一時記憶手段の未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像記憶工程と、
前記処理用画像生成工程で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送工程と、
前記画像処理部から、前記伝送された前記処理用画像のそれぞれに対する画像処理結果に基づく応答を前記識別子付きで受信する第１の受信工程と、
前記第１の受信工程で受信した前記応答が画像記録指示を意味するものであるか否か判断する判断工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示を意味するものでないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする工程と、
前記判断工程で前記応答が前記画像記録指示を意味するものであると判断されたときに、当該応答に含まれている識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記

憶手段から取得して、記録媒体に記録した後、特定されるフレームの画像の前記画像一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行工程と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第２の受信工程と、
前記第２の受信工程で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理工程と、
前記画像処理工程での画像処理結果に応じて、前記処理用画像のそれぞれについて、前記画像記録指示を意味するもの、あるいはそれ以外を意味する応答を生成し、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第２の伝送工程と
を備える画像記録方法。
【請求項１９】
画像記憶部と、画像処理部とからなる画像処理装置における画像処理方法であって、
前記画像記憶部は、
所定のフレームレートで入力される画像の各フレームに識別子を付与して処理用画像を生成する処理用画像生成工程と、
前記入力される画像の複数フレームを、前記識別子と関連付けて、画像一時記憶手段の未使用領域もしくは消去可能領域に、一時的に記憶する画像記憶工程と、
前記処理用画像生成工程で生成した、前記識別子が付与された処理用画像を前記画像処理部に伝送する第１の伝送手段と、
前記画像処理部から、前記伝送された前記処理用画像のそれぞれに対する画像処理結果を前記識別子付きで受信する第１の受信工程と、
前記第１の受信手段で受信した前記画像処理部からの前記画像処理結果に含まれる識別子に基づいて特定されるフレームの画像を前記画像一時記憶手段から取得し、前記受信した前記画像処理結果を用いて、前記特定のフレームの画像のみ、あるいは前記特定のフレームの画像とそれとは異なるフレームとを、処理する処理工程と、
前記第１の受信工程で受信した前記画像処理部からの前記画像処理結果に含まれる識別子に基づいて特定されるフレームの前記画像一時記憶手段の記録領域を、前記処理工程での画像処理後に、消去可能領域とする記憶画像消去許可工程と、
を備え、
前記画像処理部は、
前記識別子付きの処理用画像を受信する第２の受信工程と、
前記第２の受信工程で受信した前記処理用画像について所定の画像処理を行なう画像処理工程と、
前記画像処理工程での画像処理結果のそれぞれについて、前記識別子を付与して前記画像記録部に伝送する第２の伝送工程と
を備える画像処理方法。
【請求項２０】
音声記録部と、記録音声指示部とからなる音声記録装置における音声記録方法であって、
前記音声記録部は、
記録可能音声の所定時間長単位に識別子を付与して再生音声データを生成する再生音声データ生成工程と、
前記記録可能音声の前記所定時間長単位の複数個を、前記識別子と関連付けて、音声一時記憶手段に一時的に記憶する記録可能音声記憶工程と、
前記再生音声データ生成工程で生成した、前記識別子が付与された再生音声データを前記記録音声指示部に伝送する第１の伝送工程と、
前記記録音声指示部からの、前記伝送された前記所定時間長単位の前記再生音声データのそれぞれに対する前記識別子付きの応答を受信する第１の受信工程と、
前記第１の受信工程で受信した前記応答が音声記録指示であるか否か判断する判断工程

と、
前記判断工程で前記応答が前記音声記録指示でないと判断されたときに、前記応答に含まれている識別子で特定される前記所定時間長単位の音声データの前記音声一時記憶手段の記憶領域を消去可能とする工程と、
前記判断工程で前記応答が前記音声記録指示であると判断されたときに、当該応答に含まれている識別子に基づいて特定される前記所定時間長単位の音声データを前記音声一時記憶手段から取得して、当該所定時間単位から記録媒体に記録を開始した後、記録済みとなった前記所定時間長単位の音声データの前記音声一時記憶手段の記憶領域を消去可能領域とする記録実行工程と、
を備え、
前記記録音声指示部は、
前記音声記録部からの前記識別子が付与された再生音声データを受信する第２の受信手段と、
前記第２の受信手段で受信した前記再生音声データに基づく記録可能音声を再生する音声再生工程と、
前記第２の受信工程で受信し前記再生された前記記録可能音声についての操作部を通じた操作入力を監視する監視工程と、
前記監視工程で前記再生された前記記録可能音声について、前記使用者により前記操作部を通じた操作がないと判断したときには、前記記録可能音声のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む消去可能指示を前記応答として生成し、前記使用者により前記操作部を通じた操作がなされたと判断したときには、前記記録可能音声のそれぞれの前記識別子および／または当該識別子を基準に定められた識別子を含む音声記録指示を前記応答として生成する応答生成工程と、
前記応答生成工程で生成された前記応答を前記画像記録部に伝送する第２の伝送工程と、
を備えることを特徴とする音声記録方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
また、請求項３の発明の画像記録装置は、請求項１に記載の画像記録装置において、
前記画像記録部においては、
少なくとも前記表示画像生成手段で生成された表示画像に対応する前記記録可能画像の、前記画像一時記憶手段における保存可否情報を生成する保存可否情報生成手段を備えると共に、
前記第１の伝送手段は、前記表示画像生成手段で生成した、前記識別子が付与された表示画像と、前記保存可否情報生成手段で生成された前記保存可否情報とを前記記録画像指示部に伝送し、
前記記録画像指示部は、
前記受信手段で、前記識別子が付与された表示画像と前記保存可否情報を受信すると共に、
前記操作部を通じた前記使用者の操作入力があったときに、前記受信手段で受信した前記保存可否情報に基づいて、前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録部の前記画像一時記憶手段に記憶されているか否かを判別する判別手段と、
前記判別手段で前記操作入力により指定されるフレームの画像が前記画像記録部の前記画像一時記憶手段に記憶されていないと判別したときには、前記操作入力に対して警告表示および／または警告音を発生させる手段と、
を備える。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３８】
この請求項３の発明においては、画像記録部からは、表示画像と共に、画像一時記憶手段における記録可能画像についての保存可否情報が記録画像指示部に送られる。